

## 平成 21 年度予算の概要

### ( 1 ) 予算編成方針

平成 21 年度の予算編成方針は、平成 20 年 11 月 18 日の理事会で審議され、次のとおり決定いたしました。

学生納付金は、文学部及び大学院とも据え置きとします。

入学者予定数を文学部 440 名、大学院 15 名とします。

人件費は、教職員の退職者が増え、引当金組入額分が増加します。

物件費（教育研究経費及び管理経費）は、前年並みに抑制するべく努力します。

基本金組入れは、本館耐震工事で、5 億円増加します。また、事務システムの入替えで 5 千万円増加します。

### ( 2 ) 消費収支予算

平成 21 年度消費収支予算は、帰属収入合計 26 億 4,010 万 6 千円、基本金組入額 9 億 3,722 万 3 千円、消費収入の部合計 17 億 288 万 3 千円に対して、消費支出の部合計は 23 億 9,858 万 8 千円で、消費収支戻は 6 億 9,570 万 5 千円の支出超過となる見込みです。これに前年度繰越消費支出超過額 15 億 6,276 万 9 千円を加えた翌年度繰越支出超過額は 22 億 5,847 万 4 千円の見込みとなります。

前年度予算との対比では、本館の耐震工事に対する補助金を見込んで、帰属収入は 1 億 2,246 万 2 千円増加しますが、一方、基本金組入額も本館耐震工事の関係で、6 億 2,898 万 3 千円増加するために消費収入の部合計は 5 億 652 万 1 千円の減少となる見込みです。他方、消費支出の部合計は、人件費のうち、退職給与引当金繰入額の増加等により、前年度比 1 億 1,451 万 2 千円増加します。この結果、当年度消費支出超過額は、前年度比 6 億 2,103 万 3 千円増となる見込みです。

### ( 3 ) 資金収支予算

平成 21 年度資金収支予算は、収入の部では、本館耐震工事に対する補助金収入や有価証券売却収入などが前年度より増加し、これらが、学生生徒等納付金収入やその他の収入の減少を上回ります。また、前年度繰越支払資金が前年度より 1 億 3,558 万 9 千円増加しています。この結果、当年度の収入合計は、前年度比 5 億 2,362 万円増の 62 億 4,975 万 5 千円となる見込みです。

これに対して、支出の部では、人件費支出や本館耐震工事に対する施設・設備関係支出が大幅の増加するため、当年度支出合計は 38 億 574 万円となる見込みです。この結果、次年度繰越支払資金は、前年度比 2 億 93 万 1 千円減の 24 億 4,401 万 5 千円となる見込みです。